



## 特集 映画の冬

今年もアカデミー賞の候補がそろいつつあります。久々に日本人であることを誇りに思わせてくれる作品『ラスト・サムライ』の渡辺健が助演男優賞にノミネートされるといううわさも聞かれ、また外国語映画賞には山田洋次監督の『たそがれ清兵衛』がエントリーするなど、私たち日本人にも2月末の表彰式が楽しみになってきました。また、北風の吹く冬の夜長は、お部屋で暖かくしながらいい映画を見るのが最高の贅沢…。ということで、前回の「読書の秋」に続いて「映画の冬」特集です。図書・紀要委員の先生方から学生の皆さんに見てほしい映画を推薦していただきました。先生方の紹介を参考に、皆さんもぜひご覧になってください。



『恋におちたシェイクスピア』（Shakespeare In Love）  
（1998年 アメリカ映画）

シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』は若い恋物語の傑作です。この映画は、こんなすばらしい物語がそう簡単に考えられるはずはない、と思った現代人が作ったお話です。

筆が進まなくて困り果てているシェイクスピアのところに、芝居好きで、裕福な商家の娘が男装して現れます。女だと見抜いたシェイクスピアは恋に落ち、実体験がそのまま舞台に。当時（16世紀イギリス）の演劇を取り巻く環境が忠実に再現されています。

1998年度のアカデミー作品賞・主演女優賞・助演女優賞をはじめ7部門に輝いた傑作。（橋本図書館長）



『ワン・モア・タイム』（Chances Are）（1989年 アメリカ映画）

アクション映画と、冒険映画ではどちらが好きですか？コメディとアニメでは？この映画は授業で使って学生にも好評なラブ・コメディです。

23年前に死んだ夫をいまだ愛する妻。ある日、娘がボーイフレンドを連れてきますが、実はその男、天国で記憶消去の手続きを受けずに生まれ変わった死んだ夫でした！昔の記憶が戻ったことから、夫の友人をも交えた奇妙な三角関係に。最初と最後の結婚式の場面が最高です。（ビジネス心理科 糸山昌己先生）



『ハリー・ポッターと賢者の石』（Harry Potter And The Sorcerer's Stone）（2001年 アメリカ映画）

小学生の息子が夢中になって読んでいたハリー・ポッターシリーズを横取りし、息子以上に熱中してしまった私は、その映画を見たとき、登場人物も建物も、様々な道具類も、密やかな森や城、路地裏まで、頭に描いていたとおりで、そりゃあもうびっくりしました。本を読んでいないとこの感動は得られないし、映画を見ると自分の想像力に自信が持てて、うれしかったりする。これはほんとによくできた映画です。（日本語文化専攻 武井絹江先生）

『カッコーの巣の上で』（One Flew Over The Cuckoo's Nest）  
（1975年 アメリカ映画）

刑務所に服役中のマクマーフィー（ジャック・ニコルソン）は、強制労働を免れる目的で精神疾患を装い目的通り州立の精神病院に入院した。しかし、精神病院は刑務所と同じで厳格な規律のもとで運営されていた。マクマーフィーは病院の厳格な規律に反発し、無気力な患者を扇動するようになる。マクマーフィーに脅威を感じた病院は彼に電気ショックを与え、最後にはロボトミー（前頭葉切除）手術を施してしまう。マクマーフィーは廃人となってしまった。そして…。

この映画は絶対権力の恐ろしさ、自由とは、人間の尊厳とは、安楽死とは、など多くの問いを観る者に投げかけている。1976年度アカデミー賞4部門受賞。（幼児教育科 金城悟先生）



『アラバマ物語』（To Kill A Mocking Bird）（1962年 アメリカ映画）  
ピューリッツァ賞を受賞したハーパー・リー女史の小説『To Kill A Mocking Bird（ものまね鳥を殺すこと）』の映画化。

不況の風吹く1932年、南部アラバマ州の田舎町で、幼い息子と娘を抱える弁護士アティカス・フィンチは、白人女性に対する暴行事件で訴えられた黒人青年の弁護をする。しかし偏見の強い町の人々はアティカスや子供たちに冷たく当たる。子供たちの目を通して、父親の苦難や世の中の不条理を描く一方で、南部の田舎町で成長していく子供たちの姿を季節やお祭りなども織り込んで描き、いつまでも心に残る映画になっている。

心強い父親を演じたグレゴリー・ペックは、本当の勇気とは、本当の男らしさとは何かを見せ、アカデミーの主演男優賞に輝いた。（英語文化専攻 青柳祐美子先生）

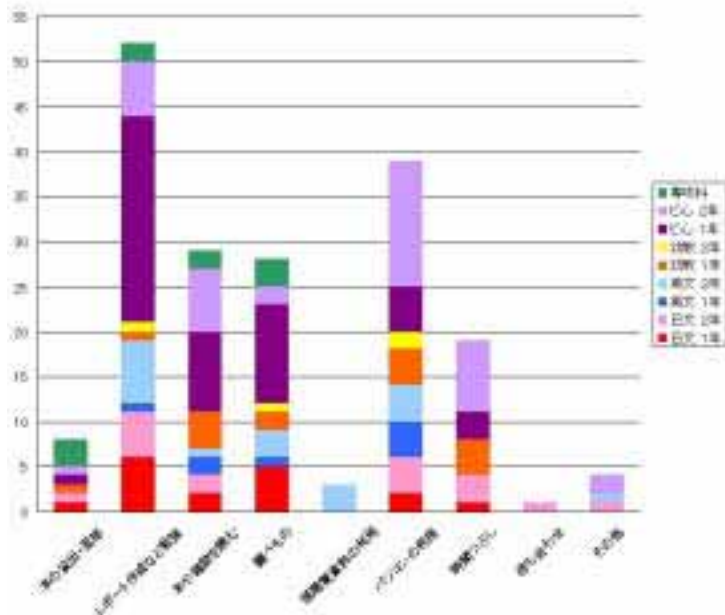


## 図書館から

### 来館者アンケート結果

図書館では12月に来館者に対しアンケートを実施。138名の学生がアンケートに答えてくれました。以下はその結果からの抜粋です。皆さんの意見を参考にしてより充実した図書館にしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

Q：今日、図書館に来た目的は何ですか？



Q：図書館にある本の種類や冊数に満足していますか？

満足	35人
まあまあ満足	74人
不満	28人
無回答	1人

★「不満」と答えた理由：絵本が少ない(8人) / 新しい本(小説など)がない(6人) / 実習に役立つ本が少ない(5人) / 本(種類)が少ない(4人) / 他

Q：図書館を利用してみた感想はどうですか？

良い	77人
普通	61人
悪い	0人

☆「良い」と答えた理由：居心地がよい(21人) / 清潔・きれい(13人) / 本が沢山ある(5人) / 広い(5人) / PCがある(3人) / 他

Q：図書館にある雑誌の種類に満足していますか？

満足	35人
まあまあ満足	86人
不満	15人
無回答	1人

☆「満足」と答えた理由：色々そろっている(6人) / 読みたいものがある(5人) ★「不満」の理由：実習に役立つものが少ない(5人) / 種類が少ない(4人)

Q：図書館内は飲食物の持ち込み禁止で、飲食厳禁であることを知っていますか？

知っている	136人
知らない	2人

Q：図書館内では携帯電話の使用は禁止であることを知っていますか？

知っている	112人
知らない	26人

## What's New?

### 新着図書のご案内

『世界の中心で、愛をさけぶ』 片山恭一著 小学館  
「愛する人との永遠の別れ」——10数年前、高校時代に最愛の人を失った少年の回想という形を取りながら展開されるピュアな物語。  
『ウィメンズ・メディカ——女性の“からだと心”安心医学』 井口登美子、他著 小学館  
婦人科の病気はもちろん、女性自身が意外に知らない、からだと心のしくみを娘・母・祖母の3世代別にくわしく、やさしく解説。女性のための医学健康書。  
『はじめて出会う育児の百科』 汐見稔幸他著 小学館  
からだ・ことば・こころの3つの分野の専門家が最新のデータをもとに執筆した育児書。ことばとこころの月齢別発達がよくわかり、0歳から6歳までの子育ての問題は、この1冊でカバーできる！  
『まっふるたびまる 全26巻』 昭文社編集部編 昭文社  
日本国内各地の全体マップと主要エリアのプロフィールなどが詳しく書いてある。スポット情報が満載で、楽しい旅が実現できるガイドブック。

### 新着DVDのご案内

『恋に落ちたシェイクスピア』(Shakespeare In Love) (1998)  
「特集 映画の冬」で橋本館長が推薦してくださっています。そちらをご覧ください。  
『ローマの休日』(ROMAN HOLIDAY) (1953)  
ローマを舞台に某小国の王女と新聞記者とのロマンチックで切ない恋の物語。この映画でアメリカデビューした“世紀の妖精”オードリー・ヘップバーンの上品で可憐で清楚な演技を堪能してください。アカデミー賞の主演女優賞・衣装デザイン<白黒>賞・脚本<原案>賞受賞作。  
『ライオンキング』(THE LION KING) (1994)  
ディズニー32作目の長編アニメーションの舞台をアフリカの大地。仔ライオンが父親の死や叔父の陰謀を乗り越えて王に成長していく姿を描いた大エピック。音楽はエルトン・ジョン。

東京成徳短期大学図書館  
〒114-0033 東京都北区十条台1-7-13  
TEL:03-3908-3529 FAX:03-3908-4549